

はじめに

都の水道事業は、近代水道創設以来、120年にわたり都民生活と首都東京の都市活動を支えてきました。この長い事業運営の中で、急激な水需要の増加や原水水質の悪化など様々な課題を克服し、今や、世界有数の事業規模と技術水準を有する水道事業者となっています。

現在、途上国の大都市では、急激な経済成長や人口増加等に伴い、水不足や水質汚染が顕在化していますが、これらの課題の多くは、まさに都の水道事業が歩んできた長い歴史の中で直面し、解決してきたものです。

東京水道グループでは、主にアジアの諸都市からの要請に応じ、訪日研修や講師派遣などにより、これまで培ってきた技術やノウハウを提供するとともに、近年では、民間企業と連携し、政府開発援助（ODA）を活用しながら、海外諸都市の水道事情改善のための技術協力やインフラ整備を進めています。

また、国内外で開催される国際会議に積極的に参加し、論文発表や展示会を通じて、高い技術力やノウハウを世界に向けて発信しています。

東京水道グループでは、今後とも、自らの事業運営の中で培った実践的な技術力や事業運営力を活かし、途上国の諸都市の水道事情の改善に貢献してまいります。

この「東京水道の国際展開の取組」は、東京水道グループが進める国際展開を総合的、体系的に取りまとめたものです。アジア諸都市等の水道事業者をはじめ、多くの関係者の方々に御活用いただければ幸いです。

東京都水道局

